

司書のおすすめD 第45回 地球温暖化について考える

展示期間 2019年10月～2020年1月

請求記号	タイトル	著者	出版者	出版年
B1778	図解・台風の科学：発生・発達のしくみから地球温暖化の影響まで	上野充, 山口宗彦著	講談社	2012.7
K2145	電力改革：エネルギー政策の歴史的な大転換	橘川武郎著	講談社	2012.2
N080-25-1241	低炭素経済への道	諸富徹, 浅岡美恵著	岩波書店	2010.4
N080-25-1324	低炭素社会のデザイン：ゼロ排出は可能か	西岡秀三著	岩波書店	2011.8
N080-25-1538	異常気象と地球温暖化：未来に何が待っているか	鬼頭昭雄著	岩波書店	2015.3
N081-14-2115	グリーン・エコノミー：脱原発と温暖化対策の経済学	吉田文和著	中央公論新社	2011.6
N317.9-38	「防災大国」キューバに世界が注目するわけ	中村八郎, 吉田太郎著	築地書館	2011.11
N333.8-290	グローバリゼーションと開発	大坪滋編	勁草書房	2009.2
N451-26	地球温暖化の政治学	竹内敬二著	朝日新聞社	1998.6
N451-45-2	不都合な真実：地球温暖化の危機：ECO入門編	アル・ゴア著	ランダムハウス講談社	2007.6
N451-50	地球温暖化と気候変動	横山裕道著	七つ森書館	2007.1
N451-53	「地球温暖化」論に騙されるな!	丸山茂徳著	講談社	2008.5
N451-55	地球温暖化の予測は「正しい」か?：不確かな未来に科学が挑む	江守正多著	化学同人	2008.11
N451-56	地球温暖化：ほぼすべての質問に答えます!	明日香壽川著	岩波書店	2009.6
N451-59	地球温暖化スキャンダル：2009年秋クライメートゲート事件の激震	ヘンリー・フレイシャー, トマス・フラー著	日本評論社	2010.6
N451-64	地球温暖化の事典	国立環境研究所地球環境研究センター編	丸善	2014.3
N451-68	気候の文化史：氷期から地球温暖化まで	ヴォルフガング・ベートルンガー著	丸善プラネット	2014.2
N451-71	気候変動の事典	山川修治, 常盤勝美, 渡来靖編集	朝倉書店	2017.12
N451-76	地球温暖化は解決できるのか：パリ協定から未来へ!	小西雅子著	岩波書店	2016.7
N519-532	低炭素社会への道程：ドイツの経験と地球温暖化の政治・経済学	遠州尋美, 柏原誠編著	法律文化社	2011.3
N519-533	地球温暖化ビジネスのフロンティア	大和田滝恵, 岡村堯編	国際書院	2011
N519-542	国内排出枠取引制度と温暖化対策：どう法制度設計すべきか	大塚直著	岩波書店	2011.9
N519-552	地球温暖化対策の国際的動向と国境調整措置をめぐる経済学・法学的分析	有村俊秀, 蓬田守弘, 川瀬剛志編	東京大学出版会	2012.5
N519-563	排出権取引：理論と実験による制度設計	西條辰義, 草川孝夫著	慶応義塾大学出版会	2013.11
N519-589-2	気候変動政策のダイナミズム	新澤秀則, 高村ゆかり編	岩波書店	2015.12
N519-589-3	エネルギー転換をどう進めるか	新澤秀則, 森俊介編	岩波書店	2015.1